



豊後大野市小中一貫教育校緒方学園 緒方中学校 学校だより

# 青雲の大志

令和6年7月5日

No. 48 文責 校長 内海真理子

【学校教育目標】自他を尊重し、論理的な思考力と豊かな表現力で、粘り強く課題解決を図る生徒の育成

## 部落差別問題の歴史を学ぶ

7年生は、総合的な学習の時間に人権学習を行っています。単元のめあては「部落差別の起こりと歴史について正しく理解しよう」です。

6月28日（金）には、緒方町在住の後藤宏文先生をゲストティーチャーにお迎えし、ご講義いただきました。生徒は、今後、学んだことをもとに問題意識を高め、「部落差別の起こりや人権尊重について、家族や地域の人たちに伝える」学習活動を展開していきます。

近年の研究の成果で、江戸時代の身分制度等については、親世代が学んできた内容とは異なるところがあります。「子どもの学びの成果から学ぶ」ということもきっと出てくると思います。



## 怖い！喫煙・薬物 防煙・薬物乱用防止教室

7月4日（木）7年生を対象に「防煙・薬物乱用防止教室」が開かれました。講師は、学校医の麻生真佐先生と、薬剤師の羽田野雅文先生です。

たばこは、成長発展途上の中学生には、大人以上に心身に及ぼす影響が大きいこと、薬物依存の恐ろしさや誘われた時の断り方等について、データに基づく説得力あるご講義をいただきました。



## 明るい朝を「あいさつ」から

7月1日（月）激しい雨の降る朝、今年も緒方町の保護司会と更生保護女性会のみなさまが、生徒玄関前で「あいさつ運動をしてくださいました。

また、更生保護女性会からは写真の寄せ植えもいただきました。

地域における犯罪防止の活動や子どもたちの健全育成のために活動されている方々に感謝し、社会を明るくする運動の意義を考え、自分たちにできることを探っていきましょう。



## 心を繋ぐ合唱



今年度から毎週木曜日の放課後は、15分間のSONG TIMEを設定し、合唱リーダーを中心となって、歌声を磨いています。今は、「翼をください」のパート練習をしています。

生徒それぞれが悩みや不安をもちながらも、その中で「よりよく生きたい」「仲間と一緒に頑張りたい」「この集団の中なら自分らしさを發揮して伸びていける」と思える学習集団を生徒と教師が力を合わせて創造していく、その軸となる活動が、SONG TIMEの合唱活動です。歌声はもちろんですが、ぶつかり合ったり磨き合ったりする中で、「自立・敬愛・創造」を具現する学習集団に成長していくことを期待しています。